

子育て支援 “ はとぽっぽ ”

コロナ禍で中断していたオープンスペース“はとぽっぽ”が令和4年4月から再開しました。
毎月第4木曜日 午前9時30分から11時まで温品福祉センターホールで行っています。

※12月はお休みです。

お母さんと乳幼児が気軽に集えるアットホームなオープンスペースです。



お母さん同士、子ども同士“お知り合い”になって情報交換しながらほっと一息できる場所です。親子遊びや、紙芝居、絵本の読み聞かせもしています。コロナ感染予防に気をつけて、遊具を用意しボランティアのおばあちゃん？達がお待ちしています。



【シーソー】

高齢者の方を対象とした「いきいきサロン」のご紹介です



＜茶話会の様子＞

コロナ感染拡大のため、2年間ほど開催されていみせんでしたが、今年の4月から再開する運びとなり、会員の方々が大変喜んで参加されていました。

6月度の「いきいきサロン」は室内ゲームを行いました。輪投げのコーナーでは賞品が出るという事で熱気のあるプレーと歓声が上がり楽しいひとときを過ごしました。

室内ゲームが終了した後は、茶話会の時間を設け皆さんが明るく楽しい時間を過ごしました。その後キーボードの生演奏があり、その中から昔懐かしい



＜室内ゲームの様子＞

曲を8曲ほどみんなで合唱し行事を無事に終えました。

この度の参加者は会員20名とボランティア22名でした。

8月度の「いきいきサロン」は民謡グループ『五響（ごきょう）』による民謡と三味線・尺八の演奏を予定しています。関心のある方は、ぜひご参加ください。

『ちびっこ桜まつり』の開催について

広島市の「まるごと元気」地域コミュニティ活性化補助事業を受けて、社協の行事として「ちびっこ桜まつり」を開催します。

この行事の主旨は、次世代を担う子どもたちが育ったこの上温品を愛するとともに、これからの地域行事を受け継いでいく姿勢を育むことです。

近隣の町内会や各種団体が連携し、実行委員会を立ち上げ実施します。会場は上温品第四公園で、令和5年さくら咲く3月末に開催する予定です。

この行事の内容は、昔懐かしいあそびを中心に行い、綿菓子作り体験やポップコーン作りもします。

このまつりに多くの子どもたちの参加を得、この地域のコミュニティが深まり世代を超えた交流が深まることを願っています。




おかもと整形外科
スポーツクリニック

不動産総合コンサルタント
シンアイ
不動産販売(株)
東区上温品1丁目31-11
TEL.082-280-1212

～温品中学校・上温品小学校 便り～

＜体育祭＞

温品中学校

6月25日に第50回体育祭を開催しました。今年度も残念ながらご来賓をお招きすることはできませんでしたが、PTAの役員の方に運営のお手伝いをいただきながら、保護者の皆様の参観の中での実施となりました。

生徒たちが考えた今年の体育祭のスローガンは「Let's enjoy youth ～今しかできない青春～」です。当日はこのスローガンにあるように、今このときにしかできない精一杯を生徒一人一人が出し切り、それを見んなでつないでいくことで、勝ち負けを超えた満足感を子どもたちは感じることができたのではないかと思います。今後もこのような行事を通して、子どもたちに様々なことを学ばせていきたいと考えています。

今後とも地域の皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

温品中学校
佐衛田幸嗣



＜3年生によるソーラン＞

＜田植え体験＞

上温品小学校

5年生が毎年米づくりに取り組んでいます。

今年も地域の皆様のご指導のもと、6月初旬に苗を植えました。田に入ったことがない子どもが多く、初めての土の感触に驚きながらも、徐々に慣れて丁寧に苗を植えることができました。



＜田植えの様子＞

＜児童問題交流会＞

令和4年7月16日に児童問題交流会が4年振りに温品福祉センターで開催されました。

例年は講師をお招きし講演を中心に実施されていましたが、この度コロナ禍を経ての久しぶりの開催ということもあり、はじめての試みとして小中高の各校長先生からの近況説明を中心とした会となりました。

上温品は小、中、高等学校が揃った東区でも珍しい地域であり、比較して小規模であることから、コロナ禍でも小学校ではプール活動、中学校では地域の協力によって職場体験学習を実施することができたと説明がありました。また安芸高等学校では閉校に伴い、創立50年の歴史を1冊の記念誌にまとめることを計画されているとのこと。総じて地域の各機関や団体と協力することで「安心して登校、満足して下校」が出来る体制作りが重要だということです。



＜交流会の様子＞

上温品わが町ふるさと創生の推進事業
【上温品ふるさとカルタ】
動いています！

昔の上温品の様子や行事、地域や家の周りの「あるある」、伝えていきたい上温品の自慢などについて、「読み札」、「取り札」として作成してください。

最終締め切りは、2023年1月末です。
福祉センター、上温品郵便局の備え付けの応募用紙で応募してください。
「取り札」用の写真や絵を作成できるメンバーも募集しています。

上温品小学校の「緑の森図書クラブ」のメンバーの協力を得て、制作プロジェクトが動いています。既に小学校から応募作品が届き始めました。安芸高等学校は、閉校の年が創立50周年を迎えることもあり「…カルタ」制作に積極的に加わっていただけそうです。

上温品地区外で生活されているご家族や、同級生の方たちにもお知らせください。一緒に「…カルタ」を作りましょう。

福祉センター・上温品郵便局に応募用紙と応募箱を置かせていただいています。応募用紙には、カルタの素材となるキーワードも載せてありますので、参考にしてください。今後、上温品地区社協のホームページやInstagramを通して、制作過程の様子をお知らせしていく予定です。写真や絵が得意な方も、「取り札」の制作にご協力ください。

連絡先：社会福祉協議会総務部会：久光真一
090-9415-4647

 **藤三**

お好み焼き

あんのん

☎289-0880

〒732-0032 東区上温品一丁目31番11号

FAX 280-1166